

あけましておめでとうございます！うさぎ組での生活も、残り3か月となりました。先月初めて上ヶ原キャンパスへ散歩に行きました。道を広がらずに歩くことや、間をあけず歩くこと、横断歩道は素早く渡ることなど、子どもたちが自分で気づきながら散歩ができるようになってきました。「あ！〇〇ちゃん、まえ、あいてるよ〜」「端によらないと」と、自分たちで声掛けをする姿もあり、成長を感じた一場面です。交通ルールを守りながらこれからも散歩を楽しんでいきたいと思ひます。

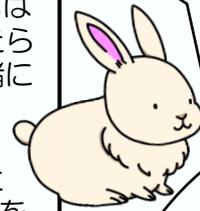
先日、『ココアケーキ』を作ったクッキングでは、「協力するんだよ」「順番はどうする？」と話合ひって、協力する気持ちを大切にしながら取り組んでいました。子どもたち同士で励まし合ったり、助け合ったりする姿も見られ、関わりが深まりや一体感を感じました。これからもこのような経験を重ねる中で、温かいクラスの雰囲気大切にしていきたいです。

1月はカルタやすごろく、凧遊びなど伝承遊びを楽しみます。凧はそれぞれ好きな色や絵を描いて制作しようと考えています。凧が吹いたらどのように飛ぶのか、走ったらどのように動くのか、子どもたちと一緒にいろいろな凧の飛び方を発見しながら楽しみたいと思ひます。

また、2月は保育参観日があります。物語の世界に入り、子どもたちと一緒に想像を膨らませながらリズムや歌に合わせて表現を楽しみたいと思ひています。表現する楽しさや面白さを感じながら更に関わりを深めたいと思ひます。

クッキングでココアケーキを作った時、仕上げに白い粉砂糖をかけました。「雪みたい！」「きれい〜！」と目を輝かせてかける様子を眺める子どもたち。美味しく食べ終えると…

「お塩かかって、おいしかった！」とニコニコ笑顔で呟いていました。粉砂糖が塩をふりかけているように見えたようで、微笑ましい一言でした。



凧がびゅうびゅうと吹いた寒い夕方の出来事。3人の男の子たちが園庭をすごい勢いで一緒に走っていました。

担任「何してるの？」

AくんBくんCくん

「凧とたたかっているんだー！！！」

凧に負けないようにと元気いっぱい走る姿がかわいらしかったです。

～後日談～

担任「あれからどうなったの？」

Aくん「凧に負けた・・・」と笑って話してました。

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、ひつじ組での生活も残すところ3か月となりました。今年も神さまやお家の方に愛され、見守られていることに感謝して、一日一日を大切に、楽しく過ごしていきたいと思ひます。

先月のクリスマス礼拝では、聖歌隊としてページェントに参加し、より一層歌うことが大好きになった子どもたち。ページェントで様々な役を演じるぞう組さんに憧れて、「わたし、マリアさんやりたい」「〇〇ちゃんがやってた博士やってみたい！」と台詞や歌を覚えて、友だちとやりとりをして表現することを楽しんでいました。保育室では、子どもたちのかわいらしい歌声が毎日響いていました。

今月は、劇遊びに取り組みます。歌ったり物語の役を演じたりして、のびのびと表現する楽しさや友だちとイメージを共有しながら、みんなでお話を作っていき喜びが感じられるように進めていきたいと思ひます。

また、大学のグラウンドへ行って凧揚げをしたり、手回しゴマや紐ゴマに挑戦したり、ルールのあるすごろくやかるたをして友だちと関わりながら伝承遊びを楽しみたいと思ひます。勝ち負けのある遊びを経験する中で、喜びや悔しさなど心を動かす時にもその気持ちにもしっかりと寄り添っていききたいと思ひます。



ある日、大学の駐車場に大型バスが止まっていた時のこと。

Aくん「先生、あのバスどこまで行くの？」

保育者「三田の方まで行くみたいだよ。」

Aくん「え！？さんた！？サンタの国に行くバスなん？」

Bちゃん「でもさ、サンタってフィンランドにいるねんで。行けるんかな？」

真剣に悩んでいる姿がとっても可愛いぞう組さんでした。

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、ぞう組での生活も残すところ3か月となりました。先月は、ページェントを通してクリスマスの出来事を伝える喜びを感じながら、日々を過ごしていました。緊張の中でも自分たちの力を信じ、友だちと協力しながら取り組む姿に成長を感じています。卒園までの残りの日々も友だちとの繋がりを大切に、遊びを通して絆を深めていきたいと思ひます。

1月は、お正月遊びを中心に楽しみたいと考えています。凧制作やカルタ、コマ回しやすごろくなどを行う予定です。伝統的な遊びに触れ、その由来やこの季節ならではの楽しみ方を感じてほしいと思ひています。また、子どもたちと話合ひ、餅つきごっこもすることになりました。手作りの杵と臼、紙粘土を使ってお餅つきをしたり、そのお餅を使ってお店屋さんごっこをする予定です。どんな凧に遊びが進んでいくのか、今からとても楽しみです。子どもたちの豊かな発想を大切にしながら進めていきたいと思ひます。

